

幕張豊砂地区の道路空間に丸太ベンチを設置します！ ～千葉大学と連携した更なる滞在快適性の向上～

千葉市では、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成による都市の再生を図るため、「ひと中心」のウォークブルなまちづくりを推進しており、幕張豊砂地区の企業等と共に「Walkable TOYOSUNA 実行委員会」を組成し、官民のパブリック空間を一体的に活用する社会実験を実施しています。

このたび、国立大学法人千葉大学工学研究院建築学コース松浦研究室と連携し、幕張豊砂地区の道路空間に社会実験の一環として丸太ベンチ（愛称 山武ベンチ）を設置しますので、お知らせします。

1 施設概要

(1) 設置場所

市道豊砂701号線（美浜区豊砂1丁目地内）

※当該市道は自転車歩行者専用道路で、常設の芝生空間（人工芝）を設置しています。



(2) 設置規模

5基（直線型、囲み型）

2 整備・利用イメージ



直線型



囲み型

3 丸太ベンチの設置経緯・特徴

- ・令和5年度に千葉大学と共に幕張豊砂ウォーカブル推進に伴う滞在環境デザインについて検討するため、現地調査やワークショップ等を行いました。それを通じて、千葉大学生から幕張豊砂地区の将来像が提案され、滞留空間の創出について検討することとしました。
- ・丸太ベンチは様々な形状に可変できるデザインとなっており、使用されている木材は令和元年房総半島台風で倒木した山武杉（直径約20cm・長さ約2m／本）を活用し、森林の再生にも寄与しています。

4 設置期間

令和6年10月12日（土）～令和7年3月31日（月）（予定）

※Walkable TOYOSUNA 実行委員会が主催する「Makuhari Toyosuna Autumn FES」の開催に併せて設置。

<参考>

1 Walkable TOYOSUNA 実行委員会（幕張豊砂ウォーカブル推進社会実験実行委員会）について

（1）設置目的

幕張豊砂地区において、日常的かつ持続可能な「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成に取り組み、自動車から公共交通への転換及びまちの魅力向上につなげていくための社会実験を実施する。

（2）設置日

令和5年6月30日

（3）構成団体

イオンモール株式会社／東日本旅客鉄道株式会社千葉支社／株式会社千葉ステーションビル／コストコホールセールジャパン株式会社／株式会社千葉ロッテマリーンズ／公益財団法人日本サッカー協会／日本ホテル株式会社／株式会社幕張メッセ／千葉市（順不同）

2 「Makuhari Toyosuna Autumn FES」について（別添資料参照）

（1）開催趣旨

過ごしやすい秋の季節に地域や来訪された皆さまに「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を楽しんでいただけるよう、各種イベントや企画を実施する。

（2）期間

令和6年10月12日（土）～10月14日（月・祝）

（3）主催

Walkable TOYOSUNA 実行委員会